

2021年度
(令和3年度)

事業報告
及び事業報告の附属明細書

—事業期間—

2021年4月1日から2022年3月31日まで

公益財団法人 藤沢市保健医療財団

目 次

I	事業報告について	1
II	各公益目的事業の事業実績	2
1	健診・健康づくり事業【公益目的事業1】	2
	（1）事業所等健診・検診事業	2
	（2）受託健診・検診事業	5
	（3）高度医療機器の共同利用事業	7
	（4）保健事業	8
	（5）国保特定保健事業	15
2	介護保険事業【公益目的事業2】	19
	（1）訪問看護ステーションの運営に関する事業	19
	（2）居宅介護支援に関する事業	19
3	保険調剤薬局運営事業【公益目的事業3】	21
	（1）保険調剤薬局の運営に関する事業	21
4	法人運営事業	22
5	事業報告の附属明細書	26
	資料	27
	2021年度（令和3年度）健診・検診、検査外来中間実績【公益目的事業1】	27
	2021年度（令和3年度）健診・検診検査外来実績【公益目的事業1】	28
	2021年度（令和3年度）保健事業中間実績【公益目的事業1】	29
	2021年度（令和3年度）保健事業実績【公益目的事業1】	30
	2021年度（令和3年度）介護保険事業実績【公益目的事業2】	31
	2021年度（令和3年度）介護保険事業実績【公益目的事業2】	32
	2021年度（令和3年度）保険調剤薬局運営事業実績【公益目的事業3】	33
	公益財団法人藤沢市保健医療財団 役員及び評議員	34
	公益財団法人藤沢市保健医療財団 組織図	36

2021年度（令和3年度）事業報告

2021年4月1日～2022年3月31日

I 事業報告について

藤沢市保健医療財団は、1994年（平成6年）7月の開設以来「生涯健康」をテーマに藤沢市民や利用者の皆様の健康づくりを進めて来ました。

2021年度（令和3年度）は、依然として新型コロナウイルス感染症が収束せず、神奈川県では、蔓延防止等重点措置が4月と1月の2回、緊急事態宣言が8月に1回発令され、発令期間が1年間の7ヶ月半を占めました。藤沢市においても、累計感染者数が、2021年3月末の2,148人から2022年3月31日には26,861人になるなどコロナ禍での暮らしが続いています。

こうした中、2021年度は緊急事態宣言期間中においても生活習慣病予防健診及び特定健康診査並びに特定保健指導の休止要請はなされず、財団としても感染防止ガイドライン等に基づき対策を徹底するとともに感染者の発生に備え「初動対応マニュアル」を活用し、利用者が安全に安心して利用できるよう努めました。

財団の職員については、徹底した感染予防策が功を奏し年度を通じて感染者は2名で、利用者への感染はなく、業務にも大きな影響はありませんでした。

一方で、11月12日に発生した突発的な施設停電では、利用者の皆様に多大なご迷惑をおかけしたことをお詫びし、今後このようなことのないよう、電気設備の更新に向けて藤沢市に強く要請して参ります。

今年度の特徴的な事業展開では、住民向けコロナワクチン接種が挙げられます。当該事業は、藤沢市や藤沢市医師会の要請を受け、財団設立目的を踏まえ6月8日から開始したもので、2021年度（令和3年度）は、3回目の追加接種を含めて4,915回の接種を行いました。

事業面では、健診（検診）事業の利用者は、増加傾向にありますが、保健事業は、人数や時間の制限を継続していること等が影響し、依然として利用者数が伸び悩んでいます。介護保険事業は、職員の欠員が影響して各事業の件数が減少となりました。

また、保険調剤薬局運営事業では、一昨年10月から藤沢市医師会の発熱患者診療事業の処方箋を扱っています。新型コロナウイルス感染症関連の処方箋の増加により昨年度より持ち直したものの、コロナ禍以前の処方箋受付枚数には至りませんでした。

経営面では、健診事業とコロナワクチン接種事業により、一昨年に比較して改善が図られました。

2022年度は、オミクロン株やその変異種の流行によりコロナ禍の収束が未だ不透明なことに加え、藤沢市域においても社会経済情勢や経営環境が一段と厳しさを増してきている中、当財団としても中長期的な視野に立ち、諸課題に対して取り組みを進めます。

Ⅱ 各公益目的事業の事業実績

1 健診・健康づくり事業【公益目的事業1】

コロナ禍において安全・安心な健診・検診を受けていただくために、新型コロナウイルス等の感染症予防対策として、①受診者には健診日に前もって体温を測定することや待合での会話を控えることを周知しました。②来所時には予診・検温を行い、改めて会話を控えるように働きかけ、③できるだけ多くの職員が対応することで受付前に並ばないように工夫し、④室内は定期的に換気を行いました。また⑤座席の配置を工夫し、⑥適宜消毒を実施しました。

さらに、集団発生予防を最優先する視点から、⑦予診において少しでも感染が疑われる場合は、⑧健診時呼吸機能検査と内視鏡検査の前には必ず胸部X線検査を行いました。また、それ以外の健診受診者でも可能な限り胸部X線検査から受けるよう取り組みました。

事業所等の健康保険組合員及びその家族等の健康診断では、生活習慣病等の予防と食生活改善・早期発見に努めました。予約時間や来所時間を調整し受診者数の確保に努めるとともに、これまで以上に健診事業の人数枠を最大限まで拡げました。

また、画像管理システム（胸部X線画像処理A I 機能搭載）及び超音波検査装置の機器の更新により、精度の高い検査を実施しました。

加えて、新たに住民向け事業としてコロナワクチン接種を行い増収に結びました。

マンモグラフィ装置による市乳がん検診、CT・MRI等の高度医療機器を有効活用した精度の高い検査の実施により、地域住民の疾病の早期発見及び予防に取り組み、健康増進に寄与したと考えます。

一方で保健事業は、大半が藤沢市からの受託事業であるため、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置期間においては、休止・延期・制限等の対応を余儀なくされましたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止策を万全に整え、藤沢市の方針に基づきできる限り市民の皆様が望む形で健康づくり個別支援、健康づくり地域普及、介護予防・障がい者支援の各事業、及び国保特定保健事業を実施しました。

（1）事業所等健診・検診事業

①一般健康診断（労働安全衛生法による健康診断等）

対象者 市内事業所の勤務者

実施事業名	2021年度（令和3年度）				2020年度
	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
一般健康診断	9,500人	9,816人	103.3%	103.5%	9,486人

②健康保険組合健康診断（総合健診）

対象者 健康保険組合の被保険者及び配偶者

実施事業名	2021 年度（令和 3 年度）				2020 年度
	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
健康保険組合健康診断 （総合健診）	2,700 人	2,694 人	99.8%	102.9%	2,619 人

③全国健康保険協会（協会けんぽ）生活習慣病予防健診

対象者 協会健保の被保険者

実施事業名	2021 年度（令和 3 年度）				2020 年度
	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
生活習慣病予防健診	5,400 人	5,906 人	109.4%	107.8%	5,480 人

④シニア健診

対象者 61 歳以上の希望する受診者

実施事業名	2021 年度（令和 3 年度）				2020 年度
	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
シニア健診	120 人	122 人	101.7%	120.8%	101 人

⑤特定健康診査（社保）

対象者 国保を除く健康保険の被扶養者

実施事業名	2021 年度（令和 3 年度）				2020 年度
	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
特定健康診査（社保）	180 人	165 人	91.7%	96.5%	171 人

【説明】

年度当初は昨年度春に健診事業を休止したことが影響し伸び悩んだもののその後は回復してきたことから、利便性を考慮し、予約時間を従来より細かく設定するとともに待ち時間の縮減に努めたところ、受診者数をほぼ一昨年度の実績数まで確保することができました。とりわけ、協会けんぽ健診は過去最大受診者数を確保しました。

また、オリエンテーション室待合椅子の更新や診察室入口の引き戸への変更など受診環境の改善に努めるとともに、2021年4月から一部オプション料金を改定し、料金の適正化を図りました。

健診事業は、市民の疾病予防や疾患の早期発見に寄与するものであり、財団の経営面においても根幹をなすものです。そのためには他施設との差別化が必要であることから、引き続き独自性のある追加オプション検査を検討するとともに、健診検討委員会等での顧客確保に向けた分析を行い、老朽化した施設でありながらもより快適な受診環境を提供して受診者数確保に努めます。

⑥新型コロナウイルスワクチン接種

対象者 ワクチン接種を希望する市民及び堤地区の茅ヶ崎市民

実施項目	2021 年度（令和 3 年度）				2020 年度
	計画数	実績数	達成率	前年同月比	実績数
新型コロナウイルス ワクチン接種	0 人	4,915 人	—	—	—

【説明】

当初の事業計画にはありませんでしたが、藤沢市医師会、湘南病院協会、藤沢市保健所の要請を受け、6月8日から市民を対象に接種事業を開始しました。

6月から1月末まではファイザー社製のワクチンを使用して1・2回目接種を、2月からはモデルナ社に変更し3回目の追加接種を行いました。藤沢市において、感染予防、重症化予防の一翼を担うと同時に、初めて当センターをご利用いただいた方も多く、当センターを知っていただいた良い機会になったと考えています。

(2) 受託健診・検診事業

①ヘルスチェック

ア 検診内容 健康度測定等

イ 対象者 30 歳代の国保加入者

実施事業名	2021 年度（令和 3 年度）				2020 年度
	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
ヘルスチェック	700 人	801 人	114.4%	111.3%	720 人

②乳がん検診

ア 検診内容 マンモグラフィ検査

イ 対象者 市内在住者（40 歳以上の偶数年齢者）

実施事業名	2021 年度（令和 3 年度）				2020 年度
	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
乳がん検診	2,300 人	1,548 人	67.3%	73.0%	2,121 人

③学童検診

ア 検診内容 糖尿病検診、腎臓病検診

イ 対象者 教育委員会から指定された児童・生徒

実施事業名	2021 年度（令和 3 年度）				2020 年度
	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
学童検診	30 人	22 人	73.3%	75.9%	29 人

【説明】

本事業においても、事業所等健診・検診事業同様の感染症対策を行いました。

ヘルスチェックは、受診資格の緩和の影響もあるものの、10月の日曜検診について早くから葉書等で受診勧奨し、診療体制も1診体制から2診体制に充実して取り組んだことなどにより、実績数は昨年度を上回りました。2022年度も藤沢市担当課と協議し受診率向上に努めます。

乳がん検診は、今年度から対象者が40歳以上の偶数年齢者に変更となったため、受診者数が減少しました。受診しやすい機会を提供するため、日曜日検診を10月17日と3月13日に行いました。

引き続き積極的な受診勧奨や受診しやすい体制により、今後も市民の疾患の早期発見に務めます。

(3) 高度医療機器の共同利用事業

検査外来

実施項目	2021 年度（令和 3 年度）				2020 年度
	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
M R I 検査	3,500 人	3,219 人	92.0%	105.9%	3,039 人
C T 検査	2,900 人	2,778 人	95.8%	106.6%	2,605 人
上部消化管内視鏡検査	200 人	103 人	51.5%	128.8%	80 人
超音波検査	2,100 人	1,911 人	91.0%	110.8%	1,724 人
乳房検査	800 人	647 人	80.9%	95.0%	681 人
肺がん、結核二次検診	650 人	505 人	77.7%	102.0%	495 人
骨密度測定	60 人	106 人	167.7%	225.5%	47 人
その他の各種検査	700 人	634 人	90.6%	99.5%	637 人
合 計	10,910 人	9,903 人	90.8%	106.4%	9,308 人
【説明】 事業所等健診・検診事業同様、感染症マニュアルに従い事業を進めました。検査外来事業は、市内の高度医療機器の共同利用施設の増加や、新型コロナウイルス感染症の影響が長引き、昨年度より実績数が増加したものの徐々に減少傾向にあります。 今後も当センターを継続して利用いただくために、信頼される検査精度の向上と迅速な予約と読影回答に努めます。 また、医師会での広報活動、医療機関との連携強化に引き続き取り組み、新規開設医療機関と積極的に連携を取り信頼関係を深めることで、受診者確保に取り組めます。 事業所等健診・検診事業の二次精査については、具体的な検査対応を積極的に伝えることで、検査件数確保に繋がるよう取り組みます。					

（４）保健事業

コロナ禍の限られた環境や条件の中で、新たなスキルやツールを活用して、生活習慣病予防及び生活習慣改善、介護予防等につながる知識や情報、手段を利用者の皆様に提供しました。

また、新型コロナウイルス感染症予防のための長期自粛生活による不活動や運動不足が原因で起きる健康二次被害（生活習慣病・フレイル等）についても、注意を呼びかけ、定期健診の受診や日頃の健康維持行動の重要性を訴えるとともに、健康寿命の延伸及び健康格差の縮小に取り組みました。

①健康づくり個別支援事業

ア 健康支援プログラム事業[健康づくり課：受託事業]

（ア）対 象 市民

（イ）事業内容 生活習慣病予防改善 6 ヶ月間プログラム

実施事業名	2021 年度（令和 3 年度）				2020 年度
	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
健康支援プログラム	250 人	147 人	58.8%	120.5%	122 人
【説明】 新型コロナウイルス感染症のまん延防止等重点措置の期間は申込みが減少したこともあり、計画数には達しませんでした。 感染症対策を徹底しながら、生活習慣病予防を中心とした健康支援を行い、参加者は前年度より上回っています。コロナ禍で健康不安を抱えている方がいる中であって、ニーズは高まっており、今後も多くの方の生活習慣改善につながる保健指導等を行い、健康寿命の延伸支援に取り組めます。					

イ 生活習慣病予防等事業[健康づくり課：受託事業]

（ア）対 象 市民

（イ）事業内容 生活習慣病予防・重症化予防事業（糖尿病、慢性腎臓病、脂質異常症等）、糖尿病予防・重症化予防、禁煙支援事業、健康相談等

実施事業名	2021 年度（令和 3 年度）				2020 年度
	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
生活習慣病予防等事業	345 人	412 人	119.4%	137.3%	300 人

【説明】

新型コロナウイルス感染症のまん延防止等重点措置の期間は、一部の講座がオンライン又は個別の遠隔対応（電話、郵便等）となりましたが、感染防止策の徹底を図り各会場で対面実施もできたので、実績数は計画数を上回りました。

地域で行う健康相談や電話も含む一般相談の件数は昨年同様多く、今後もコロナ禍での市民の健康不安に迅速に応えられるよう取り組みます。

ウ 健康度チェック[健康づくり課：受託事業]

(ア) 対 象 市民

(イ) 事業内容 健康支援プログラム実施前及び健診機会の少ない方向けのメディカルチェック

実施事業名	2021 年度（令和 3 年度）				2020 年度
	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
健康度チェック	40 人	18 人	45.0%	85.7%	21 人

【説明】

この事業は、健診機会の少ない人(ない人)や健康支援プログラム開始時の健診として実施していますが、プログラムの開始に当たっては、特定健康診査や他の健診結果等でも可能なことから利用者数が伸びず、計画数に達しませんでした。

18歳以上の市民に健診機会を提供する事業として、各種保健事業、広報・ホームページ等により広く周知し、健診から健康づくりにつなげるきっかけとなるよう努めます。

エ 体力度チェック[健康づくり課：受託事業]

(ア) 対 象 市民

(イ) 事業内容 健康づくりトレーニング等、スポーツ実施前のメディカルチェック

実施事業名	2021 年度（令和 3 年度）				2020 年度
	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
体力度チェック	400 人	336 人	84.0%	115.5%	291 人

【説明】

予約枠に対する実施率を高めるため、開催数を管理し、効率良く実施できるよう取り組みました。昨年を上回る実績になりましたが、計画数には達しませんでした。

感染症拡大により一時的に減少した新規者、総合・シニア健診からの受診者は、増加が見られます。今後も、感染防止対策を徹底しながら、健診事業との連携も図る中でメディカルチェックの重要性を伝え、利用者の確保に努めます。

オ 健康づくりトレーニング[健康づくり課：受託事業]

(ア) 対 象 市民

(イ) 事業内容 トレーニングマシンを活用した運動実践

実施事業名	2021 年度（令和 3 年度）				2020 年度
	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
健康づくりトレーニング	17,000 人	17,203 人	101.2%	150.2%	11,453 人
【説明】 感染対策として、定員や使用機器を制限していましたが、年度途中に制限を緩和し利用枠を増やしたこともあり計画数を上回ることができ、昨年度の 1.5 倍となりました。 今後も、感染防止対策を徹底しながら、さらに利用制限を緩和し、生活習慣病予防改善と外出自粛等による健康不安の解消も含め、運動実践の場となるよう提供していきます。					

カ 各種健康保険組合被保険者への支援[自主事業]

(ア) 対 象 各種健康保険組合被保険者の特定保健指導対象者

(イ) 事業内容 動機付け支援及び積極的支援

実施事業名	2021 年度（令和 3 年度）				2020 年度
	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
各種健康保険組合被保険者への支援	13 人	4 人	30.8%	100%	4 人
【説明】 今年度は、前年実績と同数ですが、計画数を下回りました。新型コロナウイルス感染症の影響により、健診受診を控えるケースも若干続いており、特定保健指導の対象者が減少したと考えられます。 今後も感染症拡大防止策を講じ、特定保健指導希望者が安心して利用できる体制を整え、支援します。					

②健康づくり地域普及事業

ア 地域支援事業[健康づくり課：受託事業]

(ア) 対 象 市民

(イ) 事業内容 市民の健康づくり・生活習慣病予防改善等促進のための普及・啓発支援事業

実施事業名	2021 年度（令和 3 年度）				2020 年度
	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
地域支援事業	3,000 人	1,397 人	46.6%	188.5%	741 人
【説明】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた事業もあり、計画数には達しませんでした。対面での事業としては、感染防止対策を主催者・参加者が徹底しながら、イベント「スポーツまつりふじさわ2021」をはじめ、各地区でのウォーキング実践、健康チェック等を「コロナフレイル」対策も兼ねて実施しました。また、昨年開始したインターネットによる動画配信も引き続き行い、生活習慣病予防改善の普及・啓発に努めました。 今後も市の主管課とともに、市全域の広い年齢層に健康づくりの普及拡大を促進するとともに、さらに健診・検診受診の啓発ができるよう取り組みます。					

イ 健康寿命延伸支援事業[自主事業]

(ア) 対 象 市民及び市外者

(イ) 事業内容 派遣指導 11,000 円／回（半日）

実施事業名	2021 年度（令和 3 年度）				2020 年度
	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
健康寿命延伸支援事業	560 人	602 人	107.5%	452.6%	133 人
【説明】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、毎年派遣依頼のある教室やイベントが中止となる中、感染拡大防止を徹底して実施したイベントへの派遣（ふじさわパラスポーツフェスタ）、当施設を会場にした看護学生実習（湘南看護専門学校、湘南平塚看護専門学校）も、計画を縮小しながらも実施できたことにより、計画数を上回りました。また、外出自粛による運動不足や活動量低下対策となるよう財団ホームページへ運動実践動画（Let's 10 分ストレッチ）を掲載し、健康不安の解消に努めました。 今後も市民の様々な要望に応えられるように体制を整え、充実した内容で健康寿命延伸に取り組みます。					

ウ 調査・研究事業[自主事業]

事業内容 藤沢市や市内の大学及び健康支援関係団体等と連携し、市民の健康づくりに向けた調査・研究

【説明】

昨年度に引き続き、感染症拡大防止策を徹底し、神奈川県立保健福祉大学及び神奈川県立がんセンターの「神奈川県みらい未病コホート研究」へのリクルート及び未病アプリの検証実験を行いました。

3月には、2013年から藤沢市、慶應義塾大学とともに取り組んでいる、藤沢市民全体の身体活動量増加を目的としたプロジェクト「ふじさわプラス・テン」が、スポーツ庁が創設した「Sport in Life アワード」の2021自治体部門において、身体活動・運動・スポーツに取り組む基盤づくりが評価され、優秀賞を受賞しました。

今後も関係団体と連携し、市民の健康づくり支援の基盤となる調査・研究に積極的に取り組みます。

③ 介護予防・障がい者の支援に関する事業

ア コンディショニングトレーニング[自主事業]

(ア) 対 象 市民及び市外者

(イ) 事業内容 日常生活力をアップするための運動実践

実施事業名	2021 年度（令和 3 年度）				2020 年度
	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
コンディショニング トレーニング	5,800 人	5,258 人	90.7%	141.5%	3,717 人

【説明】

実績数は、計画数には達しませんでした。利用制限の緩和や休止中利用者の再開等により、昨年度実績を上回りました。今後、感染状況を踏まえ、さらに利用制限を緩和し、新規者も含めた多くの方の利用拡大に努めます。

コロナ禍における高齢者の運動実践はますます重要となるため、介護予防事業担当課や地域包括支援センター等へ本事業の内容や対象について周知を積極的行っています。

イ 介護予防事業[高齢者支援課：受託事業]

(ア) 対 象 65 歳以上の市民

(イ) 事業内容 フレイル・ロコモティブシンドローム予防の運動実践

実施事業名	2021 年度（令和 3 年度）				2020 年度
	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
介護予防事業	250 人	459 人	183.6%	229.5%	200 人
【説明】 今年度の介護予防事業は、緊急事態宣言等で一部事業の中止はありましたが、市内各地区へ講師を派遣し、フレイル・ロコモ予防の運動実践指導を行えたことで、計画数を大幅に上回る結果となりました。 コロナ禍での様々な制限等もあり、運動指導の要望は多く、派遣指導の需要が高いため、来年度は市の高齢者支援課からの新たな業務委託により介護予防事業を実施する予定です。					

ウ 障がい者等生活改善相談事業[障がい者支援課：受託事業]

(ア) 対 象 市民

(イ) 事業内容 障がい者及び身体機能低下により日常生活に不便さを感じている方とその家族や介護者（施設職員含む）への相談

実施事業名	2021 年度（令和 3 年度）				2020 年度
	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
障がい者等生活改善相談	60 回	86 回	143.3%	82.7%	104 回
【説明】 実績数は計画数を上回っていますが、対面での相談者は少なく、障がい者施設で対面実施ができない場合には、リモート開催に切り替えて実施しました。特に、発達支援センターでは、派遣対象施設内で新型コロナウイルス感染拡大があり、派遣を 1 回中止して通信支援で実施しました。 コロナ禍で日常生活に不便さを感じている方は多くいるので、今後も QOL の向上を図るための改善相談を多くの方に利用してもらえるよう努めます。					

エ 住宅改修・福祉用具点検事業[介護保険課：受託事業]

(ア) 対 象 市民

(イ) 事業内容 介護保険を利用した住宅改修及び福祉用具貸与についての
給付前の点検業務

実施事業名	2021 年度（令和 3 年度）				2020 年度
	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
住宅改修・福祉用具点検	34 回	7 回 (17 件)	20.6%	116.7%	6 回
【説明】 今年度も新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、家庭を訪問して行う実地点検は限定された期間しか行うことができず、実績数も計画数には達しませんでした。 なお、年度当初における市の主管課との協議により、各家庭での実地点検ができないことを想定し、書類のみでも点検ができるように事業内容を変更しており、実績数の内 3 回（11 件）が書類での点検となりました。 事業開始から 2 年経過し、事業全体と併せて詳細も把握できてきたので、今後も主管課と内容を整理しながら事業を進めます。					

(5) 国保特定保健事業

ア 特定保健指導[健康づくり課：受託事業]

(ア) 対 象 藤沢市国民健康保険加入者

(イ) 事業内容 健診結果等から生活習慣病のリスクに応じた「動機付け支援」、「積極的支援」保健指導

実施項目	2021 年度（令和 3 年度）				2020 年度
	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
動機付け支援	170 人	72 人	42.4%	68.6%	105 人
積極的支援	30 人	7 人	23.3%	100%	7 人
【説明】 藤沢市特定健診の実施期間は従来 6 月～10 月末ですが、コロナ禍を踏まえ 11 月末まで延長となりました。実績としては、上半期の 9 月末までの利用者は 0 人で、10 月以降に利用者数は伸びましたが、昨年度実施した集団での保健指導が実施できなかったこともあり、計画数には至りませんでした。					

イ 国保ヘルスチェック事業[健康づくり課：受託事業]

(ア) 対 象 藤沢市国民健康保険加入者のうち、31 歳～39 歳の方

(イ) 事業内容 健康診断、健診受診後のフォロー・保健指導、要保健指導もしくは要医療者への利用勧奨及び受診勧奨、健診の案内リーフレット作成業務、データ分析及び事業実施報告書作成業務

実施項目	2021 年度（令和 3 年度）				2020 年度
	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
(1) ヘルスチェック健康支援	1,000 人	801 人	80.1%	111.3%	720 人
(2) 健診未受診者への受診勧奨	6,000 人	4,557 人	76.0%	98.7%	4,616 人
(3) 保健指導業務	15 人	9 人	60.0%	75.0%	12 人
(4) 要保健指導もしくは要医療者への利用勧奨及び受診勧奨	200 人	244 人	122.0%	121.4%	201 人

【説明】

- (1)ヘルスチェック健診受診者801人全員に対して、健診結果と質問票から健康アドバイスを結果とともに送付する「ヘルスチェック健康支援」を実施しました。
- (2)ヘルスチェックの受診勧奨は、9月10日時点で未受診であった3,869人にハガキを郵送しました。また、31歳到達者187人と過去2年間に受診履歴のある501人に電話による勧奨も実施しました。
- (3)ヘルスチェック健診受診者にも特定健診と同様の階層化を行い、保健指導を9人に実施しました。計画数には至りませんでした。若い世代への保健指導の貴重な機会となりました。
- また、前年度から始めた健診当日の保健指導は5人に行いました。
- (4)ヘルスチェック健診結果による医療機関等への受診勧奨は、上半期85人、下半期は159人で、例年、健診期間の後半(10月～11月)に集中しています。

ウ 特定保健指導利用勧奨事業[健康づくり課：受託事業]

(ア) 対 象 藤沢市国民健康保険加入者

(イ) 事業内容 特定保健指導対象者で未申込者への電話による利用勧奨、市内の特定保健指導実施機関の保健指導従事者を対象とした研修会

実施項目	2021年度(令和3年度)				2020年度
	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
(1)特定保健指導利用勧奨	2,000	1,834人	91.7%	96.3%	1,905人
(2)特定保健指導実施機関研修会(年2回)	50人	62人	124.0%	106.9%	58人
【説明】					
(1)新型コロナウイルス感染症の影響により、特定健診の受診者の出足が遅かったことや受診控えから、特定保健指導の対象者が減少となりました。					
(2)特定保健指導実施機関研修会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため市の指示により、上半期、下半期ともにWeb開催となりました。第1回目は29医療機関、第2回目は27医療機関にYoutube動画を活用した特定保健指導の研修会を実施しました。					

エ 生活習慣病重症化予防業務[健康づくり課：受託事業]

(ア) 対 象 藤沢市国民健康保険加入者

(イ) 事業内容 当該年度健診受診者で未治療者（低栄養者と認められたものも含む）への通知作成、電話による勧奨、受診勧奨報告書作成、前年度の医療機関受診勧奨対象者で、勧奨後も未治療の者への健診受診勧奨。

実施項目	2021 年度（令和 3 年度）				2020 年度
	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
（１）当該年度受診者に対する医療機関への受診勧奨（低栄養者含む）	2,100 人	243 人	11.6%	24.0%	1,012 人
（２）前年度の医療機関受診勧奨の対象者に対する医療及び健診受診勧奨	1,600 人	1,128 人	70.5%	168.6%	669 人
【説明】 （１）当該年度受診者に対する対象者への医療機関受診勧奨が、健診後から医療機関の受診確認後へと変更になり、３月からの実施となったため実績は減少しています。残りの対象者（概ね 2,400 人）は、次年度の４月から７月に受診勧奨を行う予定です。 （２）上半期は、対象者に対して医療機関及び健診受診について電話による受診勧奨を行いました。下半期は、受診勧奨を行った方が、医療機関を受診したかの確認作業を行い、68.9%（461 人）の方の受診が確認できました。					

オ 糖尿病性腎症等重症化予防プログラム支援[健康づくり課：受託事業]

(ア) 対 象 藤沢市国民健康保険加入者

(イ) 事業内容 健診結果で糖尿病性腎症が疑われる者、医療機関から紹介された糖尿病性腎症治療中の者を対象にした保健・栄養・運動指導、電話等による取組支援、主治医との連絡調整、特定健診受診勧奨、ケースカンファレンス、事業実施評価及び報告書作成。

実施事業名	2021 年度（令和 3 年度）				2020 年度
	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
糖尿病性腎症 重症化予防プログラム支援	30 人	18 人	60.0%	150.0%	12 人

【説明】

対象者として健康づくり課が抽出した 21 人の内、3 人が辞退したため、18 人での支援開始となり、中間評価後に 1 人が途中終了となりました。

結果として 17 人に 6 ヶ月間の保健指導を実施し、HbA1c については 15 人が改善、変化なしが 1 人、評価不能が 1 人でした。主治医、患者、担当職員の情報共有・連携により約 9 割の方に改善が見られたことは、本事業の有用性が確認できたと思われます。

次年度もすでに事業実施が決定しているので、重症化予防保健指導プログラム支援を活用し、一人でも多くの方の病態が改善されるよう努めます。

2 介護保険事業【公益目的事業2】

(1) 訪問看護ステーションの運営に関する事業

実施事業名	2021 年度（令和 3 年度）				2020 年度
	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
訪問看護・リハビリ	6,800 回	6,714 回	98.7%	99.2%	6,767 回
【説明】 2021 年度の前半は、リハスタッフの育児休業及び看護スタッフの長期病気休業による影響がありましたが、その後、他のリハスタッフが育児休業から復職したことや病気休業の看護スタッフが復職したことから、ほぼ前年度並の実績となりました。 引き続き、地域包括センター、居宅介護支援事業所、医療機関等の関係機関への協力要請を行い、利用者の確保に努めていきます。 なお、サービスの質の向上を図るため、利用者アンケートを12月に実施し、利用者からは高い評価を得ることができました。					

(2) 居宅介護支援に関する事業

①ケアプランの作成

実施事業名	2021 年度（令和 3 年度）				2020 年度
	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
ケアプランの作成	1,550 件	1,405 件	90.6%	93.4%	1,504 件
【説明】 ケアマネージャー1名が5月に退職したことにより、前年度実績を下回る結果となりましたが、7月には新たなケアマネージャー1名を採用することができました。引き続き利用者の確保に向けた取り組みをすすめていきます。 また、居宅介護支援（ケアプラン作成など）の業務が適正に実施できるよう運営基準（基準担当件数＝常勤換算3.5人→136件／月）を基本に、効果的で質の高いケアマネジメントの提供に努めていきます。					

②認定調査

実施事業名	2021 年度（令和 3 年度）				2020 年度
認定調査	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
	140 件	153 件	109.3%	121.4%	126 件
【説明】 新型コロナウイルス感染症の認定調査に対する影響が収まりつつあることから、市からの調査依頼が増加し前年度実績を上回る結果となりました。 引き続き、公益法人として信頼度の高い認定調査に努めていきます。					

3 保険調剤薬局運営事業【公益目的事業3】

(1) 保険調剤薬局の運営に関する事業

一次救急医療体制である藤沢市医師会北休日夜間急病診療所等の利用者への調剤、投薬、薬歴管理、服薬指導、医薬品情報の収集等の管理業務を行いました。

実施事業名	2021 年度（令和 3 年度）				2020 年度
	計画数	実績数	達成率	前年度比	実績数
調剤等業務 (受付処方せん枚数)	6,000 枚	8,658 枚	144.3 %	191.6%	4,518 枚
【説明】 受付処方せん枚数は、昨年度と比較して増加しました。これは 2020 年（令和 2 年）10 月より、北休日夜間急病診療所に開設された発熱外来の受診患者が増加したことが要因です。 特に、7 月、8 月、1 月、2 月、3 月には新型コロナウイルス感染症の陽性患者が増加し、受付処方せん枚数が増加しました。 また、医療費削減の観点から、三師会（医師会、歯科医師会、薬剤師会）の協力により、後発医薬品の使用を推進し、後発医薬品の使用割合 85 % 以上で算定できる後発医薬品調剤体制加算 3 を維持しており、処方せん 1 枚あたりの調剤料を増やすよう取り組みました。 引き続き関係機関と連携して、感染予防策を取りながら、発熱患者への対応をしています。					

4 法人運営事業

(1) 管理及び法人運営事業

①理事会、評議員会を始めとする法人の運営業務

【理事会の開催状況】

第1回 4月1日(木) (理事 13名 監事 2名)

- (1) 議案第1号 2021年度(令和3年度)公益財団法人藤沢市保健医療財団第1回評議員会(みなし決議)の開催について(みなし決議)

第2回 5月26日(水) (理事 14名 監事 2名) ※Webを併用

- (1) 報告第1号公益財団法人藤沢市保健医療財団代表理事(理事長)及び業務執行理事(副理事長、専務理事、常務理事)に関する自己の職務の執行状況報告について
- (2) 報告第2号2020年度(令和2年度)藤沢市こまよせ薬局調剤等業務委託について
- (3) 議案第2号2020年度(令和2年度)公益財団法人藤沢市保健医療財団事業報告について
- (4) 議案第3号2020年度(令和2年度)公益財団法人藤沢市保健医療財団決算について
- (5) 議案第4号2021年度(令和3年度)公益財団法人藤沢市保健医療財団第2回評議員会の開催について
- (6) その他

第3回 6月10日(木) (理事 14名 監事 2名)

- (1) 議案第5号公益財団法人藤沢市保健医療財団代表理事及び業務執行理事の選定について(みなし決議)

第4回 8月1日(日) (理事 14名 監事 2名)

- (1) 議案第6号2021年度(令和3年度)公益財団法人藤沢市保健医療財団第3回評議員会(みなし決議)の開催について(みなし決議)

第5回 8月3日(火) (理事 14名 監事 2名)

- (1) 議案第7号公益財団法人藤沢市保健医療財団業務執行理事(副理事長)の選定について(みなし決議)

第6回 11月17日(水) (理事 13名 監事 2名) ※Webを併用

- (1) 議案第8号専決処分の承認について
(公益財団法人藤沢市保健医療財団就業規則の一部を改正する規程)
- (2) 報告第3号公益財団法人藤沢市保健医療財団代表理事(理事長)及び業務執行理事(副理事長、専務理事、常務理事)に関する自己の職務の執行状況報告について

- (3) 報告第4号2021年度(令和3年度)公益財団法人藤沢市保健医療財団事業計画の中間報告及び2021年度(令和3年度)資金収支予算の執行状況の中間報告について
- (4) 報告第5号公益財団法人藤沢市保健医療財団将来構想の取り組むべき課題の中間報告について
- (5) その他
公益財団法人藤沢市保健医療財団評議員会及び理事会の開催予定について

第7回 2022年3月18日(金) (理事 10名 監事 2名) ※Webを併用

- (1) 報告第6号公益財団法人藤沢市保健医療財団代表理事(理事長)に関する自己の職務の執行状況報告について
- (2) 議案第9号公益財団法人藤沢市保健医療財団規程等の一部改正及び制定について
- (3) 議案第10号2021年度(令和3年度)公益財団法人藤沢市保健医療財団資金収支補正予算(第1号)について
- (4) 議案第11号2022年度(令和4年度)藤沢市こまよせ薬局調剤等業務委託について
- (5) 報告第7号2022年度(令和4年度)藤沢市保健医療財団経営管理方針について
- (6) 議案第12号2022年度(令和4年度)公益財団法人藤沢市保健医療財団事業計画(案)、収支予算書(案)並びに資金調達及び設備投資の見込みについて
- (7) 議案第13号公益財団法人藤沢市保健医療財団重要な使用人の選任について
- (8) 議案第14号公益財団法人藤沢市保健医療財団業務執行理事(専務理事)の選定について
- (9) その他
公益財団法人藤沢市保健医療財団評議員会及び理事会の開催予定について

【評議員会の開催状況】

第1回 4月1日(木) (評議員 8名)

- (1) 議案第1号公益財団法人藤沢市保健医療財団評議員の辞任に伴う補欠選任について(みなし決議)
- (2) 議案第2号 公益財団法人藤沢市保健医療財団理事の辞任に伴う補欠選任について(みなし決議)

第2回 6月10日(木) (評議員 6名 理事4名 監事2名)

- (1) 報告第1号2020年度(令和2年度)公益財団法人藤沢市保健医療

財団事業報告について

- (2) 議案第3号 2020年度（令和2年度）公益財団法人藤沢市保健医療財団決算について
- (3) 報告第2号 2021年度（令和3年度）公益財団法人藤沢市保健医療財団事業計画及び収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みについて
- (4) 議案第4号 公益財団法人藤沢市保健医療財団理事の選任について
- (5) その他

第3回 8月3日(火)（評議員 9名）

- (1) 議案第5号 公益財団法人藤沢市保健医療財団評議員の辞任に伴う補欠選任について（みなし決議）
- (2) 議案第6号 公益財団法人藤沢市保健医療財団理事の辞任に伴う補欠選任について（みなし決議）

②組織体制

※組織及び職員の配置状況

（単位：人）

財団役員	理事・監事は 別表(5)		
財団評議員	評議員は 別表(6)		
財団組織	組織図は 別表(7)		
財団職員配置状況 (2021 年 4 月 1 日現在)	副理事長		1
	所長		1
	副所長（医療事業部長兼務）		1
	管理部	管理部長	1
		総務課	8
		保健事業課	1 9
		訪問看護課	2 0
		小 計	4 8
	診療部	診療部長	1
		診療課	3
		小 計	4
	医療事業部	医療事業部長（副所長兼務）	－
		画像検査課	7
		臨床検査課	1 0
		看護課	1 3
		医療事業課	1 2
		小 計	4 2
	合 計		9 7

③保健医療センター施設の管理運営

昨年11月12日に突発的に発生した全館停電では利用者の皆様に多大なご迷惑をお掛けしたことから、今後も藤沢市と協議しながら老朽化した設備の計画的な更新を進め、安全で安心して利用できる機能施設の確保を図ります。

④保健医療情報の収集及び管理運営

市内医療機関の診療応需等の情報を収集整理し、運用している「診療情報案内システム」を2021年（令和3年）4月に更新し、スマートフォンにも対応するなど利便性の向上を図るとともに、より多くの医療機関等の情報を登録し、利用者に役立つ情報の提供に努めました。

また、総合健康情報システム（THIS）は2021年（令和3年）3月に更新しました。健診フォローアップや紹介状等のデータ化取り込み等のシステム機能の充実及び利便性向上に努めるとともに、ログ管理等のセキュリティ対策の向上に努めていきます。

⑤医療関係者等の教育、研修に関する事業

ピンクリボンふじさわ講演会（財団後援）

受けてみよう子宮がん検診2021

○実施日 12月5日（日）

○場 所 新堀ライブ館・オンライン視聴（ハイブリッド開催）

○内 容

「子宮頸がん予防最新情報」

横浜市立大学医学部産婦人科学教室 宮城悦子主任教授

「大切にしたい自分の体」～2度の子宮がんを体験して～

原 千晶氏

「スペシャルトークイベント」

麻倉 未稀氏、富田 京子氏

⑥職員の研修に関する事業

（ア）全体研修

第1回全体研修

○実施日 4月

○演 題 「令和3年度経営管理方針について」

○講 師 公益財団法人藤沢市保健医療財団副理事長 平岩 多恵子

○対象者 当財団職員 97人

*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各課で実施しました。

第2回全体研修

○実施予定日 6月

○演 題 「情報セキュリティについて」

○講 師 多摩大学経営情報学部 教授 齋藤 裕美氏

*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度は実施を見送りました。

(イ) 職場研修

各職場における医療安全等の専門研修を可能な範囲で実施しました。

5 事業報告の附属明細書

2021年度事業報告については、以上のとおりですが、この事業報告には一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成していません。

資料

別表（１）

２０２１年度（令和３年度）健診・検診、検査外来中間実績【公益目的事業１】

（単位：人）

事業区分			2021年度（令和３年度）実績（４月～９月）						
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計① （4月～9月）
事業所等健診・検診事業	一般健康診断		706	426	530	1,255	1,189	1,146	5,252
	健康保険組合健康診断		86	128	265	267	267	210	1,223
	協会けんぽ生活習慣病予防健診		393	389	627	396	283	484	2,572
	シニア健診		5	3	8	15	7	13	51
	特定健康診査（社保）		1	4	16	8	8	14	51
	小計		1,191	950	1,446	1,941	1,754	1,867	9,149
	新型コロナワクチン接種		84	94	174	347	536	727	1,962
	計(ワクチン含む)		1,275	1,044	1,620	2,288	2,290	2,594	11,111
受託健診・検診事業	ヘルスチェック（国保加入者）		0	0	0	99	118	104	321
	乳がん検診		11	20	137	107	83	151	509
	学童検診		0	12	10	0	0	0	22
	計		11	32	147	206	201	255	852
高度医療機器の共同利用事業	検査外来	MRⅠ検査	287	206	285	259	281	276	1,594
		ＣＴ検査	232	203	237	231	219	255	1,377
		内視鏡検査	18	7	9	4	4	8	50
		超音波検査	114	104	148	160	164	167	857
		乳房検査	30	33	61	73	46	50	293
		肺がん、結核二次検診	0	1	16	87	69	79	252
		骨密度測定	5	6	3	3	17	11	45
		計	746	602	806	858	836	902	4,750
	その他	上部消化管検査	1	1	0	0	0	1	3
		注腸検査	0	0	0	0	0	0	0
		腎盂造影検査	0	0	0	0	0	0	0
		その他の検診・検査等	59	41	47	41	36	55	279
		小計	60	42	47	41	36	56	282
計		746	602	806	858	836	902	4,750	
合 計			2,032	1,678	2,573	3,352	3,327	3,751	16,713

別表（１）

２０２１年度（令和３年度）健診・検診検査外来実績【公益目的事業１】

（単位：人）

事業区分		2021年度(令和3年度)実績（10月～3月）							2021年度実績 ①+② (4月～3月)	2020年度 実績	前年度 増減	前年度比		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計② (10月～3月)						
事業所等健診・検診事業	一般健康診断		1,209	798	990	495	492	580	4,564	9,816	9,486	330	103.5%	
	健康保険組合健康診断		288	273	302	210	231	167	1,471	2,694	2,619	75	102.9%	
	協会けんぽ生活習慣病予防健診		495	784	738	526	459	332	3,334	5,906	5,480	426	107.8%	
	シニア健診		17	12	14	11	6	11	71	122	101	21	120.8%	
	特定健康診査（社保）		21	22	28	13	13	17	114	165	171	△ 6	96.5%	
	小計		2,030	1,889	2,072	1,255	1,201	1,107	9,554	18,703	17,857	846	104.7%	
	新型コロナワクチン接種		438	443	485	511	647	429	2,953	4,915	0	4,915	—	
	計(ワクチン含む)		2,468	2,332	2,557	1,766	1,848	1,536	12,507	23,618	17,857	5,761	132.3%	
受託健診・検診事業	ヘルスチェック（国保加入者）		242	238	0	0	0	0	480	801	720	81	111.3%	
	乳がん検診		195	152	113	88	146	345	1,039	1,548	2,121	△ 573	73.0%	
	学童検診		0	0	0	0	0	0	0	22	29	△ 7	75.9%	
	計		437	390	113	88	146	345	1,519	2,371	2,870	△ 499	82.6%	
高度医療機器の共同利用事業	検査外来	MRI検査		270	271	283	240	240	321	1,625	3,219	3,039	180	105.9%
		CT検査		295	253	261	199	156	237	1,401	2,778	2,605	173	106.6%
		内視鏡検査		10	11	12	7	8	5	53	103	80	23	128.8%
		超音波検査		218	212	190	159	122	153	1,054	1,911	1,724	187	110.8%
		乳房検査		74	74	47	48	46	65	354	647	681	△ 34	95.0%
		肺がん、結核二次検診		83	98	58	10	3	1	253	505	495	10	102.0%
		骨密度測定		13	11	15	15	5	2	61	106	47	59	225.5%
		計		1,021	992	927	755	631	827	5,153	9,903	9,308	595	106.4%
	その他	上部消化管検査		0	1	0	0	1	1	3	6	3	3	200.0%
		注腸検査		0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	100.0%
		腎盂造影検査		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
		その他の検診・検査等		58	61	61	77	49	42	348	627	633	△ 6	99.1%
小計		58	62	61	77	51	43	352	634	637	△ 3	99.5%		
計		1,021	992	927	755	631	827	5,153	9,903	9,308	595	106.4%		
合計			3,926	3,714	3,597	2,609	2,625	2,708	19,179	35,892	30,035	5,857	119.5%	

別表（２）

２０２１年度（令和３年度）保健事業中間実績【公益目的事業１】

		2021年度実績 (4月～9月)①
事業名	主な内容	参加者数
(4) 保健事業		
① 健康づくり個別支援事業		
健康支援プログラム事業	健康づくり目標達成に向けた、個別の支援プログラムの提供	63
生活習慣病予防等事業	健康寿命延伸のため健康増進計画(第2次)における7分野を基にした健康教育	163
健康度チェック	健診機会のない方や運動を開始する方のための健康診断	8
体力度チェック	体力測定を含むメディカルチェック	165
健康づくりトレーニング	健康づくりを目的とするマシントレーニング	8,395
各種健康保険組合被保険者への支援事業	社会保険被保険者・被扶養者対象の特定保健指導	2
② 健康づくり地域普及事業		
地域支援事業	健康づくりサポーター養成や市民団体に対する運動定着支援、軽体操の普及啓発	408
健康寿命延伸支援事業	健康づくり運動開始のきっかけづくりと日常生活での実践方法の習得	100
③ 介護予防・障がい者の支援に関する事業		
コンディショニングトレーニング	マシンを使わない運動や道具による体操実践	2,643
介護予防事業	ロコモ対策としての運動実践で、介護を必要としない生活を目指す	201
障がい者等生活改善相談	障害者・高齢者等の日常生活のQOL向上を図るための相談事業(回数)	42
住宅改修・福祉用具点検事業	介護保険サービスを利用した住宅改修点検及び福祉用具貸与についての実地調査(回数)	4
(5) 国保特定保健事業		
特定保健指導		
動機付け支援	メタボリックシンドローム予備群の人への健康支援	11
積極的支援	メタボリックシンドロームの人への健康支援	0
国保ヘルスチェック事業		
ヘルスチェック健康支援	ヘルスチェック結果の説明と質問票に基づいた健康支援	279
健診未受診者への受診勧奨業務	ヘルスチェック受診対象者への受診勧奨	4,557
保健指導業務	階層化により対象となった方への藤沢市特定保健指導に準じた保健指導	1
要保健指導もしくは要医療者への利用勧奨及び受診勧奨	ヘルスチェックの結果により要保健指導、要医療となった方への受診勧奨	85
特定保健指導利用勧奨事業		
特定保健指導利用勧奨	特定保健指導対象への電話による利用勧奨	177
特定保健指導実施機関研修会	特定保健指導の実施医療機関を対象にした保健指導の進め方等についての研修会	32
生活習慣病予防業務		
当該年度受診者に対する医療機関への受診勧奨	特定健診の結果、要治療者のうち未治療者(低栄養者含む)へ受診勧奨等及び受診勧奨報告書を作成	0
前年度の医療機関受診勧奨対象者に対する医療及び健診受診勧奨	前年度の受診勧奨対象者で、勧奨後も未治療の者に電話による受診勧奨を行う	1,128
糖尿病性腎症等重症化予防プログラム支援		
糖尿病性腎症重症化予防プログラム支援	特定健診の結果、糖尿病性腎症が疑われる者や医療機関から紹介された糖尿病性腎症治療中の者を対象に行うプログラム	18

別表（２）

2021年度（令和3年度）保健事業実績【公益目的事業１】

		2021年度実績 (10月～3月)②	2021年度実績 合計①+②	2020年度 実績
事業名	主 な 内 容	参加者数	参加者数	参加者数
(4) 保健事業				
① 健康づくり個別支援事業				
健康支援プログラム事業	健康づくり目標達成に向けた、個別の支援プログラムの提供	84	147	122
生活習慣病予防等事業	健康寿命延伸のため健康増進計画(第2次)における7分野を基にした健康教育	249	412	300
健康度チェック	健診機会のない方や運動を開始する方のための健康診断	10	18	21
体力度チェック	体力測定を含むメディカルチェック	171	336	291
健康づくりトレーニング	健康づくりを目的とするマシントレーニング	8,808	17,203	11,453
各種健康保険組合被保険者への支援事業	社会保険被保険者・被扶養者対象の特定保健指導	2	4	4
② 健康づくり地域普及事業				
地域支援事業	健康づくりサポーター養成や市民団体に対する運動定着支援、軽体操の普及啓発	989	1,397	741
健康寿命延伸支援事業	健康づくり運動開始のきっかけづくりと日常生活での実践方法の習得	502	602	133
③ 介護予防・障がい者の支援に関する事業				
コンディショニングトレーニング	マシンを使わない運動や道具による体操実践	2,615	5,258	3,717
介護予防事業	ロコモ対策としての運動実践で、介護を必要としない生活を目指す	258	459	200
障がい者等生活改善相談	障害者・高齢者等の日常生活のQOL向上を図るための相談事業(回数)	44	86	104
住宅改修・福祉用具点検事業	介護保険サービスを利用した住宅改修点検及び福祉用具貸与についての実地調査(回数)	3	7	6
(5) 国保特定保健事業				
特定保健指導				
動機付け支援	メタボリックシンドローム予備群の人への健康支援	61	72	105
積極的支援	メタボリックシンドロームの人への健康支援	7	7	7
国保ヘルスチェック事業				
ヘルスチェック健康支援	ヘルスチェック結果の説明と質問票に基づいた健康支援	522	801	720
健診未受診者への受診勧奨業務	ヘルスチェック受診対象者への受診勧奨	0	4,557	4,616
保健指導業務	階層化により対象となった方への藤沢市特定保健指導に準じた保健指導	8	9	12
要保健指導もしくは要医療者への利用勧奨及び受診勧奨	ヘルスチェックの結果により要保健指導、要医療となった方への受診勧奨	159	244	201
特定保健指導利用勧奨事業				
特定保健指導利用勧奨	特定保健指導対象への電話による利用勧奨	1,657	1,834	1,905
特定保健指導実施機関研修会	特定保健指導の実施医療機関を対象にした保健指導の進め方等についての研修会	30	62	58
生活習慣病予防業務				
当該年度受診者に対する医療機関への受診勧奨	特定健診の結果、要治療者のうち未治療者(低栄養者含む)へ受診勧奨等及び受診勧奨報告書を作成	243	243	1,012
前年度の医療機関受診勧奨対象者に対する医療及び健診受診勧奨	前年度の受診勧奨対象者で、勧奨後も未治療の者に電話による受診勧奨を行う	0	1,128	669
糖尿病性腎症等重症化予防プログラム支援				
糖尿病性腎症重症化予防プログラム支援	特定健診の結果、糖尿病性腎症が疑われる者や医療機関から紹介された糖尿病性腎症治療中の者を対象に行うプログラム	0	18	12

別表（３）

２０２１年度（令和３年度）介護保険事業実績【公益目的事業２】

（４月～９月）

※件数：実人数 回数：延べ回数

区分		4月		5月		6月		7月		8月		9月	
件数	看護	55	105	52	98	51	99	50	98	50	98	51	99
	リハビリ	4		2		2		6		5		3	
	看護＋リハビリ	46		44		46		42		43		45	
看護回数	医療	186	423	159	341	188	404	194	392	193	413	203	409
	介護	237		182		216		198		220		206	
リハビリ回数	医療	30	162	31	138	40	176	40	148	38	159	36	145
	介護	132		107		136		108		121		109	
回数合計		585		479		580		540		572		554	
区分		小計(4～9)		合計①		月平均		(区分欄) ※看護→看護のみ利用 ※リハビリ→リハビリのみ利用 ※看護＋リハビリ→両方利用 ※医療→医療保険 ※介護→介護保険					
件数	看護	309		597		99.5							
	リハビリ	22											
	看護＋リハビリ	266											
看護回数	医療	1,123		2,382		397.0							
	介護	1,259											
リハビリ回数	医療	215		928		154.7							
	介護	713											
回数合計		3,310		3,310		551.7							

（１０月～３月）

区分		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
件数	看護	48	95	50	98	43	96	47	96	49	101	49	102
	リハビリ	3		6		3		4		8		3	
	看護＋リハビリ	44		42		50		45		44		50	
看護回数	医療	205	406	203	399	178	379	184	389	166	372	245	449
	介護	201		196		201		205		206		204	
リハビリ回数	医療	34	164	37	158	39	171	30	159	39	163	142	195
	介護	130		121		132		129		124		53	
回数合計		570		557		550		548		535		644	
区分		小計(10～3)		合計②		月平均							
件数	看護	286		588		98.0							
	リハビリ	27											
	看護＋リハビリ	275											
看護回数	医療	1,181		2,394		399.0							
	介護	1,213											
リハビリ回数	医療	321		1,010		168.3							
	介護	689											
回数合計		3,404		3,404		567.3							

（総合計）

		2021年度			【参考】2020年度		
区分		合計(4～3)	総合計①+②	月平均	合計(4～3)	総合計	月平均
件数	看護	595	1,185	98.8	671	1,287	107.3
	リハビリ	49			44		
	看護＋リハビリ	541			572		
看護回数	医療	2,304	4,776	398.0	2,015	4,698	391.5
	介護	2,472			2,683		
リハビリ回数	医療	536	1,938	161.5	481	2,069	172.4
	介護	1,402			1,588		
回数合計		6,714	6,714	559.5	6,767	6,767	563.9

別表（３）

２０２１年度（令和３年度）介護保険事業実績【公益目的事業２】

（２）居宅介護支援事業（４月～３月）

【ケアプラン】

（単位：件）

区分	４月	５月	６月	７月	８月	９月	小計①	月平均
介護保険	105	101	95	93	90	90	574	95.7
要支援者予防	23	23	19	19	20	24	128	21.3
計	128	124	114	112	110	114	702	117.0
区分	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	小計②	月平均
介護保険	93	98	96	99	94	95	575	95.8
要支援者予防	21	22	20	22	21	22	128	21.3
計	114	120	116	121	115	117	703	117.2
区分	2021年度(令和3年度) ①+②		【参考】 2020年度					
	合計	月平均	合計	月平均				
介護保険	1,149	95.8	1,247	103.9				
要支援者予防	256	21.3	257	21.4				
計	1,405	117.1	1,504	125.3				

【認定調査】

区分	４月	５月	６月	７月	８月	９月	小計③	月平均
認定調査	13	14	8	11	10	14	70	11.7
区分	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	小計④	月平均
認定調査	19	11	10	16	13	14	83	13.8
区分	2021年度(令和3年度) ③+④		【参考】2020年度					
	合計	月平均	合計	月平均				
認定調査	153	12.8	126	10.5				

２０２１年度（令和３年度）保険調剤薬局運営事業実績【公益目的事業３】

（受付処方せん枚数）

（単位：枚）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計①
2021年度	453	731	398	904	877	506	3,869
2020年度	160	271	181	400	323	341	1,676
前年度増減	293	460	217	504	554	165	2,193
前年比	283.1%	269.7%	219.9%	226.0%	271.5%	148.4%	230.8%

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計②	合計 ①+②	月平均
2021年度	361	448	548	1,037	1,365	1,030	4,789	8,658	722
2020年度	311	458	573	679	405	416	2,842	4,518	377
前年度増減	50	△ 10	△ 25	358	960	614	1,947	4,140	345
前年比	116.1%	97.8%	95.6%	152.7%	337.0%	247.6%	168.5%	191.6%	191.6%

公益財団法人藤沢市保健医療財団 役員及び評議員

（ア）役員（理事１４人、監事２人）

職 名	氏 名	役員就任年月日	現 職
理 事 長	鈴木 紳一郎	2021 年 6 月 10 日	藤沢市医師会会長
副理事長	平岩 多恵子	2021 年 6 月 10 日	藤沢市保健医療センター参与
副理事長	野村 勝俊	2021 年 8 月 3 日	藤沢市医師会理事
専務理事	明間 勤子	2021 年 6 月 10 日	藤沢市保健医療センター所長
常務理事	中島 徳幸	2021 年 6 月 10 日	藤沢市保健医療センター管理部長
理 事	姫野 秀朗	2021 年 6 月 10 日	藤沢市保健医療センター副所長
理 事	石原 宏尚	2021 年 6 月 10 日	藤沢市医師会副会長
理 事	木原 明子	2021 年 8 月 3 日	藤沢市医師会副会長
理 事	片山 正昭	2021 年 6 月 10 日	藤沢市歯科医師会会長
理 事	平山 勝徳	2021 年 6 月 10 日	藤沢市歯科医師会副会長
理 事	齊藤 祐一	2021 年 6 月 10 日	藤沢市薬剤師会会長
理 事	後藤 君代	2021 年 6 月 10 日	藤沢市薬剤師会副会長
理 事	関根 達郎	2021 年 6 月 10 日	藤沢市健康医療部参事 兼地域医療推進課長
理 事	阿南 弥生子	2021 年 6 月 10 日	藤沢市健康医療部保健所長
監 事	福井 聡	2019 年 6 月 13 日	公認会計士
監 事	阿部 広治	2020 年 7 月 13 日	藤沢市会計管理者

2022 年(令和 4 年)3 月 31 日現在

（イ）評議員（９人）

氏 名	就任年月日	現 職
捧 恵一	2019 年 6 月 13 日	社会福祉法人竹生会（芭蕉苑施設長）
山内 慶太	2019 年 6 月 13 日	慶應義塾大学看護医療学部教授 大学院健康マネジメント研究科
河野 智英子	2019 年 6 月 13 日	藤沢市医師会代議員議長
和田 光利	2021 年 8 月 3 日	藤沢市歯科医師会副会長
村上 和宣	2019 年 6 月 13 日	藤沢市薬剤師会副会長
齋藤 直昭	2021 年 4 月 1 日	藤沢市健康医療部長
村岡 哲也	2020 年 10 月 1 日	藤沢商工会議所副会頭
川原田 武	2020 年 7 月 13 日	藤沢市湘南大庭地区社会福祉協議会会長
大塚 真実	2020 年 7 月 13 日	公益財団法人藤沢市みらい創造財団スポーツ・芸術文化事業部長

2022 年(令和 4 年)3 月 31 日現在

公益財団法人藤沢市保健医療財団 組織図

